

議会だより

あさひむら



実りと彩りの秋

例年より遅い秋の訪れでしたが、
自然の恵みに感謝しながら、豊かな
実りをみんなで収穫しました
夕焼けもすっかり秋です

あさひ保育園 栗・ビーツの収穫、稲刈り



もくじ

9月定例会 決算認定	2-3
村議会議員になろう	10
・臨時会	3
・全員協議会・委員長報告	4
・一般質問 村政に問う	5-9
・議員活動報告・活動日誌	11
・村民の声・編集後記	12

●「議会だより」第58号

発行日/2025年10月31日
発行/朝日村議会
〒390-1188 長野県東筑摩郡朝日村
大字古見1555番地1
TEL.0263-99-2001(代)
FAX.0263-99-2745
Eメール:gikai@vill.asahi.nagano.jp
印刷/川越印刷株式会社

令和6年度一般会計・特別会計決算を認定 令和6年度は1億5,646万円の黒字



9/2～12

9月の定例会は2日から12日までの11日間開催された。下記の議案等について慎重に審議し全案件を原案通り可決し9月12日に閉会した。

議案第55号	あさひ診療所条例の制定について
議案第56号	朝日村担い手研修施設設備条例を廃止する条例について
議案第57号	朝日村職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例について
議案第58号	朝日村職員の育児休暇等に関する条例の全部を改正する条例について
議案第59号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について
議案第60号	令和7年度朝日村一般会計補正予算（第2号）について
議案第61号	令和7年度朝日村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について
議案第62号	令和7年度朝日村介護保険特別会計補正予算（第1号）について
議案第63号	令和7年度朝日村簡易水道事業会計補正予算（第1号）について
認定第1号	令和6年度朝日村一般会計歳入歳出決算認定について
認定第2号	令和6年度朝日村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
認定第3号	令和6年度朝日村介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
認定第4号	令和6年度朝日村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
認定第5号	令和6年度あさひプライムスキー場事業特別会計歳入歳出決算認定について
認定第6号	令和6年度朝日村簡易水道事業会計決算認定について
認定第7号	令和6年度朝日村下水道事業会計決算認定について
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
報告第5号	健全化判断比率及び公営企業会計係の資金不足比率の報告について
報告第6号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の報告について

補正予算

【主な内容】

一般会計補正予算 3,630万円を追加

- 歳入
 - 村税…………… 1,165万円
 - 村債…………… 7,330万円
 - 繰越金…………… 3,469万円
- 歳出
 - 社会資本総合整備交付金事業…………… 710万円
(橋梁寿命化計画策定業務一部前倒し)
 - 農業者支援補助金…………… 600万円
(たい肥補助千円→2千円へ増額)
 - 公的賃貸住宅事業上下水道加入負担金… 219万円

諮問

人権擁護委員

上條 多喜男 氏（再任）

【任期】 令和8年1月1日から

令和10年12月31日まで

※人権擁護委員は、人権擁護委員法の定めにより、村長が議会の意見を聴いた上で推薦した者を、法務大臣が委嘱する。

決算審査意見(一部抜粋)

代表監査委員 中村牧夫
監査委員 羽多野美映

令和6年度の決算額は歳入が41億3,285万円で前年度比2.5%の増加に対し、歳出は39億4,340万円で前年度比2.0%の増加となり、実質収支は1億5,646万円の黒字となった。

財政の状況は、経常収支比率は健全水準にあり、財政力指数も上昇を示し、健全化判断比率はいずれも基準値を下回っている。これらは財政計画に基づく適切な執行管理の成果と評価する。今後も引き続き、財政の健全化に向けた取り組みを推進されたい。






令和6年度決算認定

一般会計

歳入決算額 **41億3,285万円** (前年比2.5%増)

歳出決算額 **39億4,340万円** (前年比2.0%増)

令和6年度村のお金の使い道! (一般会計別主な決算概要)

<div>議会費</div> <div>5,329万円</div> <div>議員報酬、 議会運営費</div> <div></div>	<div>総務費</div> <div>9億4,461万円</div> <div>特別職・職員給与、 バス対策、選挙 庁舎地域レジリエンス工事</div>	<div>民生費</div> <div>8億632万円</div> <div>子育て支援、国民健康保険、 老人福祉、 障害者支援保育所運営 等</div>
<div>衛生費</div> <div>1億9,628万円</div> <div>保健予防検診、ゴミ処理、清掃費、 環境衛生、水道負担金 等</div> <div></div>	<div>農林水産業費</div> <div>2億545万円</div> <div>農業・林業振興、土地改良、 有害鳥獣対策、農業委員会 等</div> <div></div>	
<div>商工費</div> <div>9,007万円</div> <div>商工会補助金、 観光協会</div> <div></div>	<div>土木費</div> <div>5億831万円</div> <div>村道舗装修繕、 除雪・融雪作業、 橋架修繕、河川浚渫工事 等</div>	<div>消防費</div> <div>2億560万円</div> <div>広域消防負担金、 消防団運営、 消防防災施設整備等</div> <div></div>
<div>教育費</div> <div>5億8,283万円</div> <div>小中学校・公民館・図書館 美術館・資料館等の維持管理</div>	<div>労働費</div> <div>1,100万円</div> <div>勤労者福祉資金融資制度 預託金 等</div>	<div>公債費</div> <div>3億3,932万円</div> <div>地方債（借入金）の元利償還金</div>

8月6日に第4回臨時会が8月21日に第5回臨時会が招集され、上程されたすべての議案を原案通り可決した。

【第4回臨時会】

議案第52号	損害賠償の額の決定及び和解について
議案第53号	工事請負契約の締結について (あさひ診療所等建設工事 2億 8,875 万円)

【第5回臨時会】

議案第54号	工事請負契約の締結について (朝日小学校地域レジリエンス自立分散型エネルギー設備等導入事業 1億 6,610 万円)
--------	---

臨時会

8/6・8/21

全員協議会

8月6日

- 令和7年度朝日村地震総合防災訓練の説明
- 辺地に係る公共施設の総合整備計画の変更について
- 地域優良賃貸住宅建設スケジュールについて
- 松本食肉処理施設の移転断念の説明
- 針尾幹2号線（みたけ坂）支持基盤調査について
- 新型コロナウイルス定期接種の自己負担額について

9月12日

- 地域優良賃貸住宅建設スケジュールについて
 - 完了R8年5月末入居も遅れる予定と報告
 - 松本食肉処理施設の移転断念について
 - 建築費の高騰、健全経営成り立たず、移転するのに日数足りずと報告
 - あさひ診療所の進捗について
- 8月27日に地鎮祭を行い工事はじまった



議運委員会報告

7月10日委員会で6月定例会の反省を行い、議案に反対の場合は必ず討論にて自分の意見を表明すべき事を再確認した。

9月17日議会モニター会議開催、モニターさんから9月定例会一般質問についての評価をいただいた。全般的には色々な分野の質問がされて良かったとの事。でも一部にはもう少し現場に足を運び現場の実態把握の必要性和各種行政委員会での活動経過も分析した上での意見具申が欲しいとの指摘もいただいた。

議会運営委員長 清沢正毅

社会文教委員会

本委員会に付託された陳情第9号「私立高等学校に対する公費助成をお願いする陳情書」は慎重に審議した結果、全会一致で採択すべきものとした。

毎年提出される陳情だが、国の就学支援制度が拡充されたことなどから、今年は村への教育施設等の補助や広報活動への協力を求める内容だった。また、今年度は、朝日村から中信地区の私学7校へは27名が通学しているとのこと。

公教育の一翼を担う私学振興の観点から、陳情の趣旨を理解し、この陳情を採択すべきものとした。

社会文教委員長 齊藤正法

総務産業委員会

本委員会に付託された陳情第8号「野菜類価格低迷に対する農業者支援に関する嘆願書」について全会一致で採択すべきものとした。

今年、レタス類が出荷当初から調整廃棄事業が発動される、未だかつてない厳しい事態となったことを受け、村の基幹産業である農業の維持、継続のために農業者に早急な支援対策を求めるものであった。

たび重なる価格低迷で生産者の意欲が衰えないよう村はJAなど関係機関と連携を深める必要があると認識し、採択すべきものとした。

総務産業委員長 豊田恵美子



村政に問う!!

一般質問とは、議場において議員が日常活動と住民の声や疑問をもとに、村政全般にわたり行政の姿勢をたずねるものです。



こちらから動画でご覧いただけます。

ことが聞きたい 9議員20項目

齊藤 正法 議員

- 1 塩尻交通安全協会の役割と今後の関りについて
- 2 不法投棄の現状と対応について
- 3 ツキノワグマ出没における周知と啓発の在り方について

中村 文映 議員

- 1 農業の新たな担い手、週末農業者支援について
- 2 戦後80年と平和教育について

羽多野 美映 議員

- 1 サードブック事業の今後の展開について
- 2 少人数学級の整備と村独自の教育投資について
- 3 複合施設化計画の進め方について

豊田 恵美子 議員

- 1 小林村長の目指す朝日村について
- 2 鳥獣被害防止の取組について

清澤 あゆみ 議員

- 1 地域おこし協力隊員（婚活・移住定住担当）の活動と持続可能な仕組みづくりについて
- 2 酷暑を踏まえた熱中症対策について

古池 美佐江 議員

- 1 指定管理者の業務管理と指導について
- 2 朝日小学校プール開放について
- 3 朝日小学校における教育について

北村 直樹 議員

- 1 命の水・簡易水道事業の今後の展望と老朽化した下水道配管の更新時期や下水道事業について

清沢 正毅 議員

- 1 村に一家所しかないガソリンスタンドの存続経営について
- 2 ゴミ排出量削減に向けた取り組みについて

清沢 敬子 議員

- 1 本村の農業を未来につなぐための総合的な農業振興策について
- 2 地域おこし協力隊の受け入れ体制を「負担」から「投資」に変える戦略について

答



齊藤正法 議員

塩尻交通安全協会の継続は？

民間団体の為、支部長等の住民意見を聞いて決定する。

塩尻交通安全協会について

問 活動内容と役割は？

総務課長 朝日村の交通安全施策の実行部隊として役割を担っている。取組みの成果として「交通死亡事故0-7,000日達成があるものと捉えている」。

問 継続検討は？

総務課長 村の交通安全施策は行政と警察と住民団体が一体となって取り組む事としており、何らかの理由で脱退しても交通安全運動を引き継ぐ住民団体は必要。

不法投棄について

問 現状は？

建設環境課長 重量は減少しているが件数は上下動しており一定の減少傾向とは断定できない。

問 対策内容は？

建設環境課長 監視巡回は職員が月2回程度行っている。毎月数回、不法投棄監視連絡員が現状把握・監視を行い、不法投棄防止に努めている。

看板設置や回覧板での周知も行っている。

クマ出没の周知と啓発について

問 周知方法は？

産業振興課長 防災無線とLINEを連動しているシステムを使い周知している。子ども達へは教育委員会から周知している。

問 情報提供の手段は？

産業振興課長 防災無線、LINE、登降園管理システム「トドモン」などを使って情報提供している。

問 啓発施策は？

産業振興課長 HPや防災無線での啓発に留まっている。今後は講習会等を検討する。





中村文映 議員

農業の 新たな担い手支援について



答 機械の共同利用は検討していく。それで新規就農者が増えれば良い。

問 農家の高齢化、離農、後継者不足、耕作放棄地の拡大が深刻な課題だ。農地を守り地域を守るには多くの方が農業に取り組むことが大切と考える。小規模農家の支援策としてJAや農機具メーカーと連携し、村が農機具を購入しての共同利用や耕作支援体制を構築し、新たな農業者を育成する事業に取り組む考えはあるか。

村長 農業への関心が高まっている、都会から呼び込む農業体験やインターシップ制度を設けて農業を知ってもらう。農地確保や住宅確保も必要だ。新規就農者は大規模には販売できないので、『夢』である道の駅のような販売形態を実現していきたいと思っている。また、農閑期や冬の収入確保も課題であり、民間の力の利用、専門的なメーカーと話して行かなくてはならない。そのために大胆な投資も必要だと思っている。



小さな農業、せんぜ畑の家庭菜園

の農地相談にのっている。農業用機械の共同利用については村の財政との検討もあるが、機械類をどう揃えていくかも含め現在JAと検討中だ。それで新規就農者が増えれば良いと思っている。



羽多野美映 議員

少人数学級の整備に投資を



答 教育総合会議でも必要性認識、現在前向きに検討中

問 財政・人材の制約がある中でも、子どもたちの学びを支える持続的な教育投資をすべき。

教育長 保育園から小学校への端境期に対応が必要とし、導入自治体の事例調査、効果や課題を研究している。判断に至れば報告する。

問 公民館周辺在り方検討、建設ありきで進められていないか？

教育次長 財政見通しが立つまで具体的検討を一時中断。若年層の利用促進、中学生の居場所づくり事業や他イベントなどを思考中。

企画財政課長 優先順位の明確化と費用対効果、社会的効果の見通しが前提。そのうえで住民説明、意見募集を改めて実施する。

村長 今が皆で議論をする時。住民周知と意見集約を強化し、時間をかけて検討する。

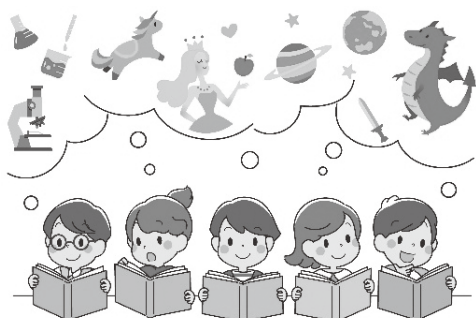
問 6年生への本プレゼント「サードブック事業」の継続を。

教育次長 必要性は認めているが6

年生の多忙や読書習慣の差が課題。当面は継続、対象年齢の大幅な改正を検討中。

問 感受性や教養を育てる重要な取組として継続し、プロセスの再検討と内容の充実を図るべきでは。

教育次長 令和8年度までは継続が決まっている。今回受けた質問を伝え、次期や方法は今後協議会で検討していく。





豊田恵美子 議員

有機米・有機野菜の 給食を！



【答】地産地消率を高めていく。

問 休耕地対策として、有機米有機野菜を作り、学校給食へ提供することを検討できないか。

村長 給食の地産地消の比率を高めている。全てが有機栽培ではないが、それを実現すると、非常にハードルは高すぎる。

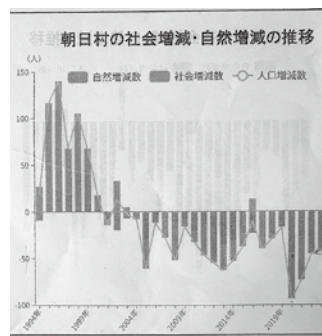
教育長 給食は、必要量の安定供給・安全性の確保・材料の低コストが求められる。調理員の増員等課題も多く、実施するには至っていない。

産業振興課長 古見原・西洗馬原の慣行農地とは別に、栽培しようとする有機栽培の取組があれば、お手伝いする。

人口対策について

問 村は宅地造成等で、人口減少緩和対策に取り組んでいる。が、2001年以降、人口は減少し続けている。住宅増以外の対策を伺いたい。

村長 特効薬はない。その答えをさぐり探している。ご提案があったらお願いしたい。



長野県立大学 中村稔彦氏
講演資料より



あさひプライムスキー場

鳥獣被害防止の取組について

問 熊の侵入防止に、スキー場から、舟ヶ沢入口を防護柵で囲うことは可能か。

産業振興課長 可能である。が、4千万円以上の費用が掛かり、柵の管理も課題。費用対効果はどうか。



清澤あゆみ 議員

協力隊の活動を どうつなぐか



【答】任期終了後も婚活支援・移住定住促進とともに継続していく。

問 協力隊員の婚活支援・移住定住促進の取り組みについてどう評価しているか。

企画財政課長 婚活登録者や移住希望者に寄り添って活動している。積極的に取り組み新たな視点やノウハウをもたらしてくれている。

問 移住定住施策を総合計画と結び付けてどのように推進していくか。

企画財政課長 協力隊員の取り組みを継続しながら、公的賃貸住宅の整備、土地開発公社による住宅分譲地の整備、子育て世代への住宅取得補助制度の充実をはかっていく。

酷暑を踏まえた熱中症対策について

問 教育委員会が所管する施設、公民館行事における熱中症対策の現状は。

教育次長 各施設、公民館行事等において、暑さ指数計を用いて危険度を察知できるように対応してきた。経口補水液も常備した。公民館、図書館を涼みところとして開放した。

問 役場庁舎内における熱中症対策は？屋外作業に従事する職員への対応は？

総務課長 庁舎内は地中熱空調システムにより室温管理されている。水筒持参で適宜水分補給できる環境。熱中症対応計画に基づき職員、来庁者にも対応する。屋外作業は、休憩、水分、塩分をとりながら2人1組で行うことを徹底。経口補水液、熱中症対策用品を整えていく。





古池美佐江 議員

指定管理者に対する 業務監督・指導は？



答 適切な指導を行ない、更に是正を図っていく。

問 監査結果を見ると、村の財産管理を任せてよいのか不安だが。

産業振興課長 指摘された点では改善も見られ、利用実績を伸びている。ただし会計簿については引き続き指導が必要である。

副村長 「会計帳簿・日報等」の不備は遅れているが、利用者数の増加は評価している。

この状況を真摯に受けとめ今後も厳しく監督・指導していく。

問 モニタリング結果を公表しないのはなぜか。

産業振興課長 公表しなかったことをお詫びする。今後はモニタリングを再評価し、必ず公表する。

問 監査報告は地方自治法で公表が義務づけられている。村長が改善を促さないなら、監査委員任命者として説明責任が問われる。この点についてどう考えるか。

村長 従来の慣例で公表してこなかったが、監査委員の報告の扱いを検討し、問題があれば正していく。

朝日村指定管理施設		
管理課	施設	指定管理者
総務課	古見ふれあい広場	古見区
	西洗馬防災センター	西洗馬区
住民福祉課	かたくりの里	朝日村社会福祉協議会
産業振興課	朝日村ゲストハウス	TONARI
産業振興課	観光レクリエーション施設	タジマモーターコーポレーション朝日
	1. あさひブライムスキー場	
	2. 緑の体験館	
	3. 緑のコロシアム	
	4. 野俣沢林間キャンプ場	

小学校プール開放について

問 来年度の方向性は？

教育次長 一般開放を継続し、多くの方の水泳技術の向上や健康維持に繋げたい。今後もプールの活用方法を探っていく。



北村直樹 議員

今後の水事業 「簡易水道・下水道」について



答 水源地の村有化や下水道の更新に取り組む。

問 朝日村民の命の源である簡易水道や下水道事業の今後の展開について次の事について伺いたい。

①簡易水道の水源村有化の進捗状況
②西洗馬水源地の今後の事業計画について

③老朽化した下水道管の状況及び更新時期について

④下水道会計の財務内容について

建設環境課長

①村の簡易水道の水源地は舟ヶ沢・針尾第一水源・針尾第二水源・西洗馬水源・御馬越水源地の計5か所ある。5か所のうち3か所は村で水源地の権利を保有。2か所は個人と松本市改良区である。個人の水源地については村有化に向けて協議を行っている。

②昨年度より調査を行い水源として可能性のある候補地を選定。本年はボーリング調査を行い・水量・水質検査を行う予定。調査次第では工事を行い令和11年の稼働を目指している。

③村内の下水管の総延長は56キロで

あり、最も古い下水管は平成2年。耐用年数は50年で残り15年ある。引き続き経過を見ながら配管検査の調査を実施する。
④10年間の財政シミュレーションを実施。料金改定を始め施設更新を行う事を検討。



清流鎮川



清沢正毅 議員

一箇所しかないGSの 存続経営



答 県の過疎地支援策を確認して協議していく

問 村にはガソリンスタンド（GS）が一箇所しかない。今後経営リスクが高まり閉鎖の可能性も考えられる。最近、県で市町村内に3箇所以下の「給油過疎地」を対象に、県独自の支援策を行うとの方針が示された。村はこうした情報をすでに先取りして、事業継続に向けた取り組みを検討しているのか。

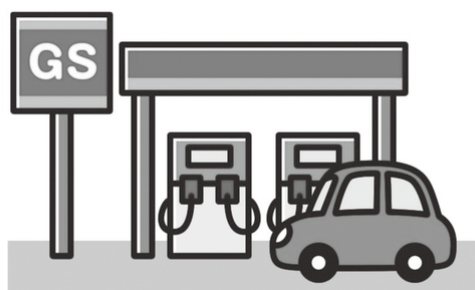
が成果に反映されていると捉えている。今後も生ごみのコンポストによる肥料化等にも更に力を入れ、住民協力のもと2050年一人一日あたりゴミ排出量目標を300gにかかげている。

産業振興課長 村としては重要施設と考えている。現在JAと事業継続について協議はしていないが、県の過疎地支援対策を受けてJAと協議をしていく。

問 朝日村の令和5年度ごみ排出量は松本木曽地域で一番少ないが、村はこの成果の要因は何だと捉えているのか。また、今後更なる減量目標の方針はあるのか。

建設環境課長 朝日2050ゼロ

カーボンビジョンに基づき、村民一人ひとりのゴミ減量化への意識行動



清沢敬子 議員

本村の農業を 未来へつなぐ振興策



答 堆肥補助2千円に倍増！土づくりと化学肥料低減を目的に緊急支援

問 高額なスマート農業機械などの導入に対し、農業機械購入補助額は十分と言えるのか。

産業振興課長 令和5年度から開始された10万円（補助率10分の1）の補助制度。過去2年間で50件の申請があり、専業・兼業農家双方の負担軽減に成果を上げている。財政的な理由から当面は現行制度を維持し、今後の課題とする。

問 JAとの行政懇談会で協議中の親元就農者への支援とは。

産業振興課長 新規就農者に対しては、国や県の補助がある。親元就農者に対してもあるが、49歳以下という年齢制限がある。新たな親元就農者支援の構想では、JAと村が連携し、国の支援から漏れる50歳以上60歳以下の親元就農者を対象とし、一定期間の農業継続を条件に、経済的支援を行う。令和8年度から開始予定。まずは、2名の対象者を見込んだ予算編成を考えている。早期退職して親の農業を継ごうとする意欲のある50代を支援。



広大なレタス畑

地域おこし協力隊の今後の活用と制度改善について
企画財政課長 具体的なプロジェクト提案があれば検討していく。「お試し協力隊」制度で、ミスマッチが防げるなら、よい制度であるので検討する。

「村議会議員」になろう



統一地方選挙まで一年半となりました！

朝日村議会議員一般選挙は過去3回無投票でした

統一地方選挙まで1年少々となりました。全国的に「議員のなり手不足」が問題となっています。選挙は、住民の意思を反映し、公平で民主的な代表を選ぶために必要不可欠な仕組みです。

今回からシリーズで「議会の役割」や「議員の仕事」などといったテーマで記事を掲載させていただきます。皆さんに朝日村議会を知っていただき、できるなら村議会議員として朝日村と一緒に創っていきこうというきっかけになればと考えています。

村議会議員の役割って何？

はじめに

「村議会って何をしているの？」そんな疑問を持つ方も多いでしょう。村議会は村民の代表として、地域の課題や制度について話し合い、よりよい村をつくるための意思決定を行う場です。条例の制定や予算の決定など、暮らしに密接に関わる重要な役割を担っています。



定例会は年4回

地方自治と三権分立のちがい

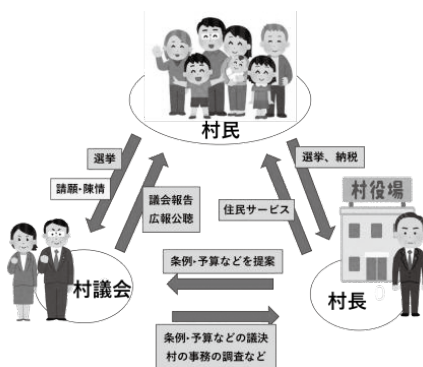
国政治は行政・立法・司法が独立して機能する「三権分立」ですが、地方自治では住民が村長と議会を直接選ぶ「二元代表制」が採用されています。議会は条例や予算を審議・議決し、村長はそれに基づいて行政を執行します。どちらも住民の選挙によって成り立ち、お互いを監視しながら協働します。

村議会と村長は“対等なパートナー”

村議会は村長の方針をチェックする役割があり、村長は実際の行政を担います。この関係は“アクセルとブレーキ”に例えられることが多く、互いに協力しながらも、健全な緊張関係を保ち、村政を支えています。

まとめ

村議会は、村民の声をもとに村の運営を見守る重要な存在です。今後のシリーズでは、議会の仕事や選挙、報酬についてもわかりやすく紹介していきます。



朝日村議会のいま ～議員定数～

朝日村の議員定数は10人

議員定数は議会ごとに条例で定められている。

定数は、議会が住民の代表であることから

- ・選出母体である住民の数
- ・意思決定するにふさわしい規模が必要

過去から様々な検討をして現在の定数となっている。

朝日村の定数の推移

～昭和 30 年	22 人
昭和 30 年～	16 人
昭和 62 年～	14 人
平成 15 年～	12 人
平成 19 年～	10 人

近隣村は？（人口）

山形村	12人(8,486人)
麻績村	8人(2,412人)
生坂村	8人(1,615人)
筑北村	12人(3,976人)

*朝日村の人口 4,263 人
人口：令和 7 年1月1日住民基本台帳に基づく人口（総務省）

議会活動日誌

7月

- 2 水 松塩広域施設組合議会運営委員会
- 9 水 松本糸魚川連絡道路総会
- 10 木 全員協議会 総務産業委員行政との懇談
- 14 月 県町村議長会議員研修会
- 15 火 総務産業委員行政との懇談
- 16 水 鉢盛中学校議会
- 17 木 松本広域連合議会
- 18 金 松塩広域施設組合臨時会
- 25 金 農業振興地域整備促進協議会
- 28 月 松塩筑木曾老人福祉施設組合臨時会

8月

- 6 水 **第4回臨時会 3P・全員協議会 4P**
- 8 金 第3回民生児童委員推薦会
男女共同参画審議会
東筑議長会臨時総会
- 14 木 盆野球大会
- 20 水 森林・林業活性化議員連盟連絡会
- 21 木 **第5回臨時会 3P 東筑議員大会 11P**
- 25 月 議会運営委員会
- 26 火 下水道協議会
- 27 水 あさひ診療所及び医師住宅地鎮祭
私学助成陳情
- 29 金 環境保全協議会

9月

- 2 火 **9月定例会 本会議・全員協議会 2・3P**
- 5 金 常任委員会 4P
- 9 火 本会議 一般質問 5~9P
- 13 土 朝日村大博覧会
- 17 水 **戦没者慰霊祭 11P**
議会モニター会議
- 19 金 県議長会全体研修会
- 24 水 行財政改革推進行議会
- 28 日 安曇野市制施行20周年式典
松本山雅ホームタウンデー
- 30 火 **朝日・山形議会議員研修会 11P**

議員活動報告

地域を目で見て 聞いて参加して

議員は、議員活動日誌のとおりたくさんの諸会議・行事・研修及び視察を行っています。このコーナーでは、主な活動について報告します。

8/21 東筑摩郡議会議員大会

東筑摩郡内5村の村議会議員が一堂に会し、山形村のミラ・フード館にて開催された。

朝日村議会からは「県道新田松本バイパスの古見区間の早期完成について」を要望した。



今年は山形村で開催

各村から提出された国道や県道の道路整備促進を求める要望5件を承認し、住民福祉の向上、議会や地域の活性化に取り組む宣言を採択した。

(齊藤正法)

9/17 戦没者慰霊祭

戦争で尊い命を落とされた208名の戦没者の御霊を追悼した。

終戦から80年の節目にあたり、平和な日本を守り続けるとともに、世界の恒久平和への決意を新たに、誰もが心豊かに安心して暮らせる朝日村の実現と更なる発展に尽力することが誓われた。



戦没者を追悼

遺族会代表からは、高齢化と会員減少が進む中、戦争の悲惨な体験を語れる人が少なくなっていることへの懸念が示された。

(清沢敬子)

9/30 朝日村・山形村議会議員研修会

深刻化している松くい虫による森林被害の実態と朝日村の防除対策の現状、ドローンでの被害調査の説明を朝日村役場で受けた。また、村内に移住し「BLUE HOUSE STUDIO」を主宰する宇賀神拓也氏から



両村で知見を深める

「レンズを通じて見る朝日村」と題した講演を頂き、写真の魅力と村の魅力を再発見する機会となった。

(古池美佐江)

村民の声



入二区長
齊藤 深志さん

住みやすい地区にするために

鉢盛山と鎖川は朝日村の象徴であるが、その山麓に最も近く鎖川の渓谷美に包まれた集落が入二区である。

令和3年に県営中山間地総合整備事業で御道開渡、御馬越工区の圃場整備が完成している。入二区圃場の使用のあり方、また近年熊の出没が多く騒ぐ中の鳥獣柵の見直し等課題も多い。また、スキー場関連施設でのイベントが増え騒音及び交通に苦慮している。

入二区には、村所有の施設が多くあり、近年数多くのイベントが行われている。中には住民の福祉を推進する目的とはかけ離れているのではないかと疑問視するイベントもあり住民の迷惑となっている。以前より地区懇談会で訴えてきたが改善の兆しがみえない。公平性の面でも、利用条件、周知の方法等不明確であり、地元の活動にも影響が出かねないという危惧している。住みやすい地区にするために行政、企業と連携し活性化と安全を確保できるシステムを構築していきたい。

議会モニター募集中 より良い議会運営のため 議会に御意見をお寄せください

何をするの？

議会だよりを讀んでの感想、定例会等を傍聴いただいての感想をお寄せいただきます。

どうやって意見を言うの？

年2回モニター会議を開催します。お気軽にご参加ください。モニターと議員でざっくばらんに話をしています。

会議に参加しなくてもメールやFAXでお寄せいただいても結構です。



お申し込みは
こちらから⇒



9月定例会一般質問 動画配信しています



生中継を見逃してしまった…

一般質問、ちょっと見てみたい…

いつでも どこでも 何度でも 議員ごとご覧いただけます

P5～9
一般質問QRコード
からもどうぞ

こちらから
ご覧ください⇒



編集後記

令和7年も残すところ2ヶ月となりました。少し早いです。皆様にとって本年はどのような年でしたでしょうか？

本年は猛暑が続きましたが台風などの自然災害はななく比較的平穏な年となったのではないのでしょうか？何事もない日常生活。この有難みを改めて感じております。

本定例会では「あさひ診療所」の条例を決議致しました。

来年度に開業予定。村にとって期待の診療所となることを願います。(北村直樹)

発行責任者

議長 小林 弘之

編集委員

委員長 清澤あゆみ

副委員長 北村 直樹

委員 齊藤 正法

豊田恵美子

古池美佐江

清沢 敬子



▲こちらから
朝日村議会の
ホームページを
ご覧いただけます